



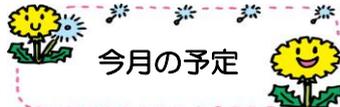
3月園だより

令和7年3月1日
目黒区立原町保育園園長

梅の花も咲き、厳しかった寒さもようやく緩んで来て春の訪れを感じます。先月で全クラスの懇談会が終了しました。保護者の皆様と1年間の子どもたちの成長を振り返ることができました。身体的な発達はもちろん、様々な経験を通して自分の思いをその子なりに表現できるようになった様子がどのクラスからも聞かれました。子育て中は、困りごと等もあるけれど、ご家庭ごとに向き合い方の工夫がされていて素敵だなと感じました。

先月の「お店屋さんごっこ」では、幼児クラスがお店屋さんになり乳児クラスや地域の子どもたちをもてなしていました。異年齢の関わりができることが保育園の良さだと思います。いろいろな人がいるから楽しい、人との関わりを大切に「うれしい・たのしい・大好き原町保育園」のスローガンをあげて取り組んできました。大好きな場所になってもらえたでしょうか。そうなるように今後も取り組んでいきたいと思ひます。

今年度1年間園運営にご理解ご協力いただきましてありがとうございました。



今月の予定

卒園式 (5歳児)
お別れ散歩 (3, 4, 5歳児)
ポニー教室 (5歳児)
お別れ会
中旬 身体計測、避難訓練

【クラス移動について】

新クラス準備をします。
新クラスで現担任が保育します。
*詳細は後日掲示します。ご協力をお願いします。



♪用務職員と子どもたちとの関わり♪



用務職員は毎日、たくさんの洗濯物を洗ってくれたり、マットを敷いてくれたりと保育園をいつもきれいに保ってくれています。その中で用務職員3名のそれぞれの子どもたちとのエピソードをご紹介します。

外階段の掃除をしていると、いちよう組の子が「いつも掃除してくれてありがとう」と声を掛けてくれたり、さくら組のごみ箱を回収しようと部屋に入ると、子どもたちで大きなごみ箱を運んでくれたりととても嬉しかったです。

にっこり笑ってタッチしてくれたり、一生懸命にお話しして伝えてくれ、私の幸福のひとつです。くすのき組さんは素晴らしく成長していて、とてもしっかりしてきました。学校へ行っても元気に明るく大きくなって下さい。

子どもたちの成長を日々見ることが出来てうれしいです。先日もくるみ組の子が自分で手洗いが出来たと私に報告してくれました。





0歳児クラス (かえで組)

この1年でたくさんの初めての経験し、体も心も大きくなりました。おでかけごっこは子どもたちの大好きな遊びです。カバンを持ち、帽子をかぶって準備は万端。「ばいばーい」と手を振って出発です。一人の子が始めると、すぐに真似をしてカバンを持って帽子をかぶり、一緒に歩く子が増えていきます。お友達と『同じ』『一緒』が嬉しくなっている子どもたちです。泣いてる子がいると頭をなでたり、顔を見合って笑い合う姿も、たくさん見られるようになってきました。自分のやりたい遊びを見つけ、保育士との関わりだけでなく、友だちとの関わりも楽しくなっている姿に成長を感じています。



1歳児クラス (くるみ組)

4月は自分で歩くのがやっとでしたが、友達や保育士と手を繋いで林試の森まで遊びに行けるようになりました。また、リズムや体操、園庭ではタイヤトンネルやよじ登りなども沢山経験してきました。自分で思うように動けるようになり、不安定な落ち葉の上もずんずん歩いて探索活動も楽しんでいます。保育士と発見や面白さをたくさん共有してきましたが、少しずつ“友達と”に広がっていき、一緒にいるだけで思わず笑顔になっています。大人と見つけた“楽しい”を今度は友達と沢山見つけていくのが楽しみです。

2歳児クラス (いちよう組)

たくさん散歩に出かけ、林試の森へ散歩回数は保育園内 No.1! 広場でしっぽとりやむっくりくまさん、かけっこで対決をしたり、探検隊になって公園内を探検したり、たくさん落ち葉で掛け合い合戦をして楽しみました。友達と「頑張ったたくさんしっぽ取ろうね!」と話していたり、「オオカミが出てくるかもしれないから手をつないで行こうよ」と友達と手をつないでドキドキしながら探検したり、友達同士でかけ合ったり落ち葉の上を転がったりして全身落ち葉まみれになって笑顔いっぱい楽しみました。この一年間で、友達関係が深まり、友達と一緒に楽しい! 嬉しい! とたくさん場面を感じていた子どもたちです。

3歳児クラス (さくら組)

園庭や公園に行くと「だるまさんがころんだしよう」と友達を誘い、子どもたちだけで「だるまさんがころんだ」が始まります。「初めの一歩」と言いながら大きく一歩前進する姿を見て「やりたい」「入れて」と友達が集まってきました。以前は「動いてない」と主張して、言い合いになってしまう事もありましたが、繰り返し友達と一緒に楽しむ中でルールがわかるようになり、友達とやりとりして遊んでいます。複数の子が「次、鬼やりたい」と言って前に立ち、鬼の人数が多くなることもありますが、一緒に遊ぶ中で簡単なルールのある遊びも楽しめるようになってきた子どもたちです。



4歳児クラス (ぼぶら組)

ポプラ組になってからさらに構成遊びの輪が広がりました。「これどうやって作ったの?」「作り方教えて」等友達の遊びに興味を示し、手先も器用になってきてより複雑なものを作って楽しんでいます。遊びの中で「これはこうしたいの!」「それはやだ!」等遊び方についてまだまだ葛藤もあり、思いを出し合っています。その中で相手の思いと自分の思いの違いに気が付き、相手の気持ちを少し気かけたり、折り合いをつけながら、自分たちで遊びを進めていく姿もあります。これからも、友達と思いを伝えあいながら、一緒に遊ぶ楽しさをたくさん感じていけるようにしていきたいと思います。



5歳児クラス (くすのき組)

日々の生活や遊び、行事の中で友達と話し合っ決めてたり、一緒に考えることを何度もしてきました。今では友達が困っていそうなことに気付くと自分から声をかけて一緒にやったり「〇〇ちゃんはどうが良い?」と自然と話し合うようになり、友達と協力して遊びや生活を進めるようになっていきます。自分たちの力でできることが増えて、更に自信を持てるようになり、新しい活動を楽しみにしたり「絶対できるようになりたい」と繰り返し挑戦する意欲も強く持つようになりました。この1年で得た自信、意欲、友達と協力する気持ちを持って4月から小学校生活も楽しんでほしいです。